

キルト作品130点を展示

❖ 日本キルトで参道軒先美術館

北野天満宮参道（北野町）で「日本キルトで参道軒先美術館」が始まりました。店舗や住宅の軒先に、日本キルト作品約130点を展示。キルト愛好者や観光客などが、全国から訪れています。友人と訪れた大佐古光子さん（北野町）は、「北野町はコスモスが有名だけど、キルトで町が盛り上がるいいですね」と話しました。このイベントは、10月21日（日）まで開催されます。



参道を散策しながらキルトを鑑賞していました

戊辰戦争から150年 ❖ 久留米藩の幕末維新

9月29日から、有馬記念館で企画展「久留米藩の幕末維新」が開かれています。明治維新から150年の節目に合わせて開催。「久留米藩の戊辰戦争」幕末維新の志士たちをテーマに、戦中に書かれた日記や藩の隊長が描かれた絵、戊辰戦争の兵士を撮った写真など44点を展示しています。企画展は来年1月7日（月）まで。



展示品を見る来館者。手前は戊辰戦争の舞台の一つとなった江戸の市中図

歌い踊って国際交流

❖ Kurume こくさい Day

9月29日、六角堂広場で、「Kurume こくさい Day」が開かれました。外国人と市民の交流を深めるイベント。ネパールやベトナムなどの民族衣装を身にまとった留学生などの皆さんが歌やダンスを披露しました。民族衣装の試着体験や中国やフィリピン、イギリス料理の店もあり、会場は国際色にあふれました。



ベトナムの民族衣装を着て踊りを披露する留学生

4900人が疾走 ❖ 筑後川マラソン

10月7日、久留米百年公園前の河川敷を発着点に筑後川マラソンが開催されました。台風一過の秋晴れの下、約4900人のランナーが景色を楽しみながら走りました。同大会に初めて参加した筒本恭実さん（広島市）は、「思ったよりも気温が高く、過酷なレースでした。完走できてほっとしました」と振り返りました。

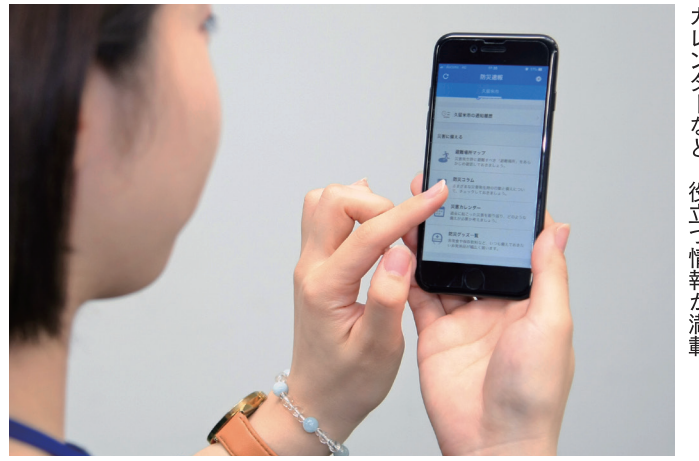


ピストルの音と同時に、勢いよく駆け出すランナーたち

市政の動き

災害時の情報発信を強化 ヤフーと協定を締結

10月1日、久留米市は、災害に関する情報発信を充実するため、インターネットサイト運営会社のヤフーと協定を締結しました。市内で多くの浸水被害が発生した「平成30年7月豪雨」の時、河川の水位や避難に関する情報などが十分に伝わりきれないケースが発生。これをきっかけに災害時の情報発信の重要性が再認識されました。災害時は、多くの人が同時に市ホームページを見る



防災アプリは無料。防災コラムや過去の災害カレンダーなど、役立つ情報が満載

水門の開閉情報 ホームページで

久留米市は、市が管理する水門の開閉状況をホームページで公開しています。洪水警報などの情報と組み合わせることで避難の目安にすることを目的としています。大雨が続くと、本流の水位が上がり、水位の低い支流に逆流することがあります。被害を最小限に抑えるため、一定の水位を超えるると水門を閉鎖し、ポンプで水を排出します。市は、今後も市民の皆さんが安全に避難ができるよう、災害情報の提供に努めます。



宝満川の支流にある小森野の思案橋水門

①公園土木管理事務所 ☎0942・22・6177、FAX 0942・30・6178

ため、つながりにくくなります。そのような時に、ヤフーのサーバーに市ホームページが複製され、多くの人が防災情報を見られるようになります。その他、ヤフーの地図上に避難所が表示されたり、「Yahoo!防災アプリ」で避難情報を個別に受け取ったりできるようにあります。②防災対策課 ☎0942・30・9074、FAX 0942・30・9712

山田麻莉奈さんがふるさと大使就任

10月9日、HKT48のメンバーで、声優として活躍している山田麻莉奈さんがふるさと大使に就任しました。山田さんは、久留米出身で、平成24年に同グループに加入し、活動をスタート。30年4月に卒業し、現在は声優としてテレビアニメなどに出演する他、声優ボーカルユニットのメンバーとしても活躍しています。就任後は、SNSを使った情報発信などでの協力を期待しています。



山田麻莉奈さん

③シティプロモーション課 ☎0942・30・9228、FAX 0942・30・9703